



ごあいさつ

理事長 青戸雄一

新緑の候、ますますご健勝のことお慶び申し上げます。平素は四ツ葉福祉会への格別のご高配を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、新年度が始まり2ヶ月ほどになりますが、この間に新型コロナウイルスについて感染症法上の位置づけが2類から5類へ変わりました。これによって、長い間、行動制限を強いられいた方々が日常を取り戻そうと動き始めています。また経済の面からも一刻も早く日常を取り戻し、経済活動を再開させようという動きが活発にみられるようになりました。まさに世の中「アフターコロナ」。

しかし、これはあくまで国が定めた法律に基づいた変化であり、新型コロナウイルスの強力な感染力に変化は無く、依然として感染者も確認されておりますように、決してウイルスそのものが消滅したわけではありません。

感染すると重症化するリスクの高い基礎疾患をお持ちの利用者様、高齢の利用者様をご利用されている当法人においては、今後も引き続き感染防止対策を徹底していかねばなりません。

「アフターコロナ」として日常を取り戻している世の中にあつて、我々のアフターコロナは単純にコロナ前に戻るのではなく、感染症対策をしながら日常を取り戻し、利用者様に「働く場」と「暮らしの場」をご提供するという非常に難しいものとなります。

われわれの真価が問われる年度となりますが、各所で様々な改修・整備を予定しておりますし、職員が一丸となり、利用者様にとって快適でさらに活気のある魅力的な法人にしていきたいと思います。

今年度も皆様のご理解とご協力を賜りますよう、宜しくお願ひ申し上げます。



福祉会 法人内研修

安全の日 事故防止研修



四ツ葉福祉会では毎年、「安全の日」と定めた日に、事故防止研修を実施しています。

参加した職員は事故当時の職員の体験談を聞き、リスク管理に関する専門的な座学を受けます。その後グループで危険予知トレーニングを実践することで、職員同士で理解を深め合います。

虐待防止研修



四ツ葉福祉会は虐待防止活動に力を入れています。本研修も、原則として職員全員が参加して虐待とその防止への理解を深めます(掲載の写真は1事業所内で行われたものです)。

障がい者虐待防止法の座学だけでなく、判別が難しい具体的な事例を問いかけることで、考察を深めてもらいました。





よつばフォトニュース 春の余暇企画





松江市障がい者基幹支援センター 絆 ご紹介

“基幹相談支援センター”は、地域の相談支援の拠点として総合的な相談業務（身体障がい・知的障がい・精神障がい）及び成年後見制度利用支援事業を実施し、地域の実情に応じて総合相談・専門相談、地域移行・地域定着、権利擁護・虐待防止、地域の相談支援体制の強化の取り組みなどの業務を行います。

“松江市障がい者基幹相談支援センター絆”は、令和4年4月1日に社会福祉法人四ッ葉福社会と社会福祉法人ねむの木福社会の共同企業体が松江市から委託を受け、松江市南田町に開所しました。

これまでの“まつえ障がい者サポートステーション絆”の役割を引き継ぎながら、より専門的な相談に応じられるよう、主任相談支援専門員や社会福祉士などの有資格者4名が様々なご相談に対応しています。

お困りごとがありましたら
お気軽にご相談をいただけたらと思います。



開所式風景

☆ 絆の取り組み ☆

① 発達障がい お悩み相談室

【日時】毎週水曜日

- ① 09:30～10:30
- ② 10:40～11:40
- ③ 13:30～14:30
- ④ 14:40～15:40

② こと場

→支援者のための「相談場」です。今さら聞けない障がいに関するご相談に応じます。

【日時】毎週金曜日

09:00～12:00（1回60分）

※祝日・年末年始除く
※いずれも予約制です



絆 お問い合わせ先

住所

〒690-0884 松江市南田町 55 番地 3

連絡先

TEL: 0852-60-0400

FAX: 0852-21-4001



健康パン

のぞみの職人平塚の
こだわり【PAN WORLD】

ウインナーバケット ¥200



旨味の効いたピリ辛ウインナーを使い、バケットにしました。仕上げにたっぷりのチーズをのせた一品。

ヨーグルトオレンジ ¥180



酸味の効いたマーマレードと甘さ控えめなヨーグルトクリームを合わせました。この夏一押し一品。

ご購入の
お問い合わせは
こちらから

【麦工房】

〒690-0121
島根県松江市
古志町 765
☎0852-36-5353

【くるん】

〒690-0003
島根県松江市
朝日町 452
(松江駅南口)
☎0852-21-4187

健康 P

～春の旬 そら豆～

〔福祉会の看護師・栄養士からのワンポイントアドバイス〕

そら豆はたんぱく質を多く含んでいますが、その他にもミネラルやビタミン類もバランスよく含んでいます。鮮度が落ちやすいので、出来るだけ早めに食べるようにしましょう。塩ゆでにしても美味しいですが、豆ご飯やかき揚げにしても美味しいです。



アクティブ'99 生活支援員 長岡聡

あれは軽い気持ちで四ツ葉レンジャーに入隊した時のことです。「四ツ葉まつり」に向けて毎日厳しいダンス訓練、徹夜での着ぐるみ作成。精神、体力の限界に達しました。祭り本番を迎え、ペースを考えず踊りまくりへロへロになってしまい、最後には燃え尽きてしまったという思い出があります。

今はレンジャーを退役しておりますが、いつか元気に若返った暁には再びレンジャーに復帰し、利用者様と共に楽しみ、世界平和に貢献したいです。

新☆四ツ葉レンジャー、
陰ながら応援しています。

次号は、やすらぎの家 鷲尾さんへ

アクティブ'99 主任 野津勝司

私は、小さい頃から農業が好きでした。大人になった今でも、朝から晩まで田畑で遊んでいた事を懐かしく思います。

農業は、暑さ寒さなどの環境条件や天候などに左右される厳しさもありますが、季節の移り変わりを肌で感じながら太陽の下で作業が出来るという充実感が得られます。利用者様と日々の野菜栽培の作業を通しながら栽培した野菜を収穫する時の喜びは格別です。

利用者様には、自然とかかわる事ができる喜びを感してもらいながら、作物を育てることで、やりがいを感じてもらい働く意欲に繋げていきます。これからも農業を通して利用者様と一緒に力を合わせながら働く喜び、幸せを共に共有しながら頑張っていきたいと思っています。

次号は、授産センターよつば 大西さんへ

四ツ葉園 看護師 アハメド幸恵

今年で入職して10年になります。私にとって障がい者施設での仕事は決して容易なものではありませんでしたが、利用者様や職員との出会いや成長を重ねる過程で多くのことを学びました。

特に印象深いのは、利用者様たちとの関わりです。利用者様はどのような困難を抱えていたとしても、明るく前向きな気持ちで接して下さいます、些細な事でも喜んで下さる姿にはいつも勇気と希望をもらっています。

今後は、さらに質の高い看護ケアを提供するために、日々学びを深めていきたいと思っています。

次号は、たんばぼ事業所 玉木さんへ



タコ焼きキッチンカー 授産センターよつば お楽しみイベント



授産センターよつばのお楽しみイベントに、イカしたタコ焼きキッチンカーがやって来ました。会場は、店主の美味しいたこ焼きで、あたたかな空気に包まれました。

支援にはよつばレンジャーも参戦して、利用者様の笑顔を支えました。



相談窓口

【苦情受付】

【四ツ葉園】・・・0件
【授産センターよつば】・・・0件

第三者委員
加納 孝通・栗原 亨吉

編集後記

新緑まばゆい時季となつてまいりました。とはいえ、最近では「春バテ」なる言葉で表わされるように、寒暖差が激しい気候が続いたり、新年度に入ってから生活環境の変化などから自律神経の乱れを感じる方も増えているようです。季節の変わり目です、皆さまにおかれましては体調を崩さないよう日々をお過ごしください。さて、法令上の分類に基づく行動制限がなく、感染対策はより個人に委ねられ、社会活動も以前のそれに近づいたものとなりました。いわゆるアフターコロナ、ウィズコロナでの社会活動です。インフルエンザといった、他の感染症と同様に、新型コロナウイルスとどう付き合っていくか、というステージへ本格的に移ったところで、段々と社会が落ち着きを取り戻していかると良いのですが。

四ツ葉福祉会では引き続き感染症対策に留意しつつ、各事業所の運営を行なっています。

本年度も四ツ葉福祉会をよろしくお願いたします。

四ツ葉だより
132号
令和5年5月25日発行

発行所
社会福祉法人 四ツ葉福祉会
〒690-0121
松江市古志町 1551-4
TEL: 0852-36-8877
FAX: 0852-36-8894
<http://www.yotsubaen.or.jp/>

編集・印刷
四ツ葉福祉会 広報委員会

※行事予定表につきましては新型コロナウイルスの影響で諸行事を企画・実施できない状況ですので、掲載はいたしません。
今後の状況により随時ご利用者様宛の文書・HP等で 発信してまいりますので、何卒ご理解をいただきますようお願い申し上げます。
※本紙に使用した写真等は本人・家族の方の了解を得て掲載しています。